

札幌大学地域共創教育機構 設立記念シンポジウム

学修成果の可視化を起点とする 内部質保証の実質化

2026.

7.13 (月) 14:00-15:30

参加
無料

札幌大学では、専攻（タテ）と分野横断（ヨコ）のプログラムを融合し、多角的な視野を持つ人材を育成する教育改革*を推進しています。その核として、学群全体の「ヨコの学び」をコーディネートし、教育の質向上を担う組織である「地域共創教育機構」を2026年4月に設立いたしました。この度、本機構の設立を記念し、シンポジウムを開催いたします。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

（*…上記の改革事業は、2025年1月に文部科学省の「少子化時代をキラリと光る教育力で乗り越える、私立大学等戦略的経営改革支援」事業に選定されました）

会場

札幌大学S-wing（図書館1F）
またはオンライン

定員

50名

内容

日本の高等教育機関では内部質保証システムの整備が進む一方、その実質化には依然として課題が残っています。特に、ディプロマ・ポリシー（DP）で示した能力を学生が卒業時にどの程度身に付けたかという学修成果の可視化が十分ではありません。本講演では、内部質保証実質化のための要点と先進事例を紹介し、所属大学における教育改革と質保証の実質化につながるヒントを得ていただきたいと思います。

申込

専用フォームより申込みください。
<https://forms.gle/vvga8dvZsCuY9sYF9>
申込期限 **2026.7.6** (月)



問合せ

札幌大学地域共創教育機構
TEL：011-852-1181（代表）
E-mail：co-creation@ofc.sapporo-u.ac.jp

講師



芝浦工業大学
教育イノベーション推進センター長
学長補佐

さかきばら のぶひさ

榊原 暢久 教授

北海道教育大学教育学部（札幌校）小学校教員養成課程卒業、北海道大学大学院理学研究科数学専攻博士課程単位取得退学、博士（理学）。旭川工業高等専門学校助手、茨城大学講師を経て、芝浦工業大学工学部准教授、教授を歴任。2019年より現職。ファカルティ・ディベロッパー、SDコーディネーターとして、文部科学省認定「理工学教育共同利用拠点」において、各種FD・SDプログラムを企画・運営・担当。大学基準協会・質保証における学生参画検討小委員会委員、日本高等教育開発協会理事等を務める。